

放送機関の保護に関する条約案 (SCCR/42/3) の概念図

(受益者、保護の対象、与えられる権利について)

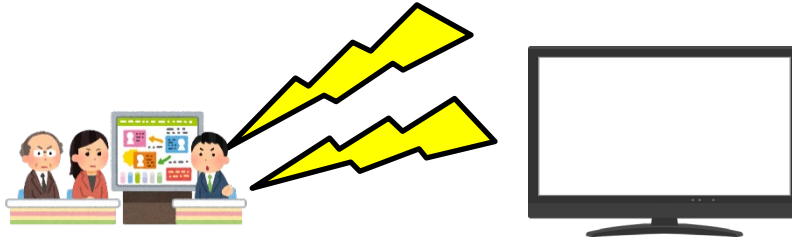
1. 受益者



※ウェブキャスター等
は対象外

2. 保護の対象

(1) 放送 (地上波、BS放送、有線放送など)



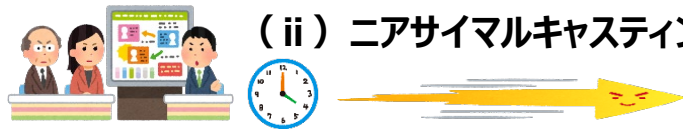
(2) インターネット上の送信

① 放送コンテンツ

(i) サイマルキャスト



(ii) ニアサイマルキャスト



(iii) 異時送信 (見逃し配信等)

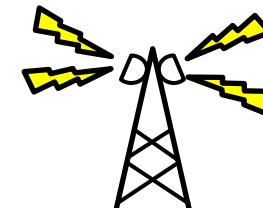


② インターネット独自コンテンツ (?)

(3) 放送前信号

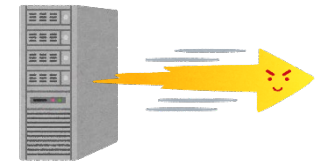
3. 与えられる権利

「排他的権利」



(1) 同時

(2) 異時



「他の適切かつ効果的な保護」

- (i) 著作権等による保護
- (ii) 不正競争法等による保護
- (iii) 電気通信法等による保護

との組み合わせも可

この場合、放送機関が放送コンテンツの独占的ライセンシーならば権利行使可とする等、所定の条件を満たすことが必要。